

第 32 回南北海道駅伝競走大会：歓迎挨拶（H26・11・2）

おはようございます。

今年もまた、多くの皆さんの参加をいただき、誠にありがとうございました。

心から歓迎を申し上げます。

小さな町で、始まった小さな駅伝大会も多くの皆さんの温かいご支援をいただき、大きな大会に育てていただき、回を重ねてお陰様で 32 回となりました。

これまで参加された皆さんから暖かい感動やたくさん励ましをいただき、この大会が続けてこられたものと思っております。

感謝の気持ちを込めて心からお礼を申し上げます。

この大会は、北海道駅伝シーズン最後の大会となります。

選手の皆さんは、練習の成果を十二分に発揮し、チームワークで、心を一つに、しっかりタスキを走りつなぎ、それぞれの栄光のゴールを目指して走っていただきたいと思います。

天候が心配ですが、選手の皆さんの熱気で、雨を吹き飛ばしていただきたいと思います。

沿道の皆さんの暖かい声援を背にして、元気一杯走っていただき、思い出に残る新たな感動が生まれますよう心からご祈念をいたしまして、簡単ですが、歓迎の挨拶といたします。

選手の皆さんのご健闘を祈ります。有難うございました。